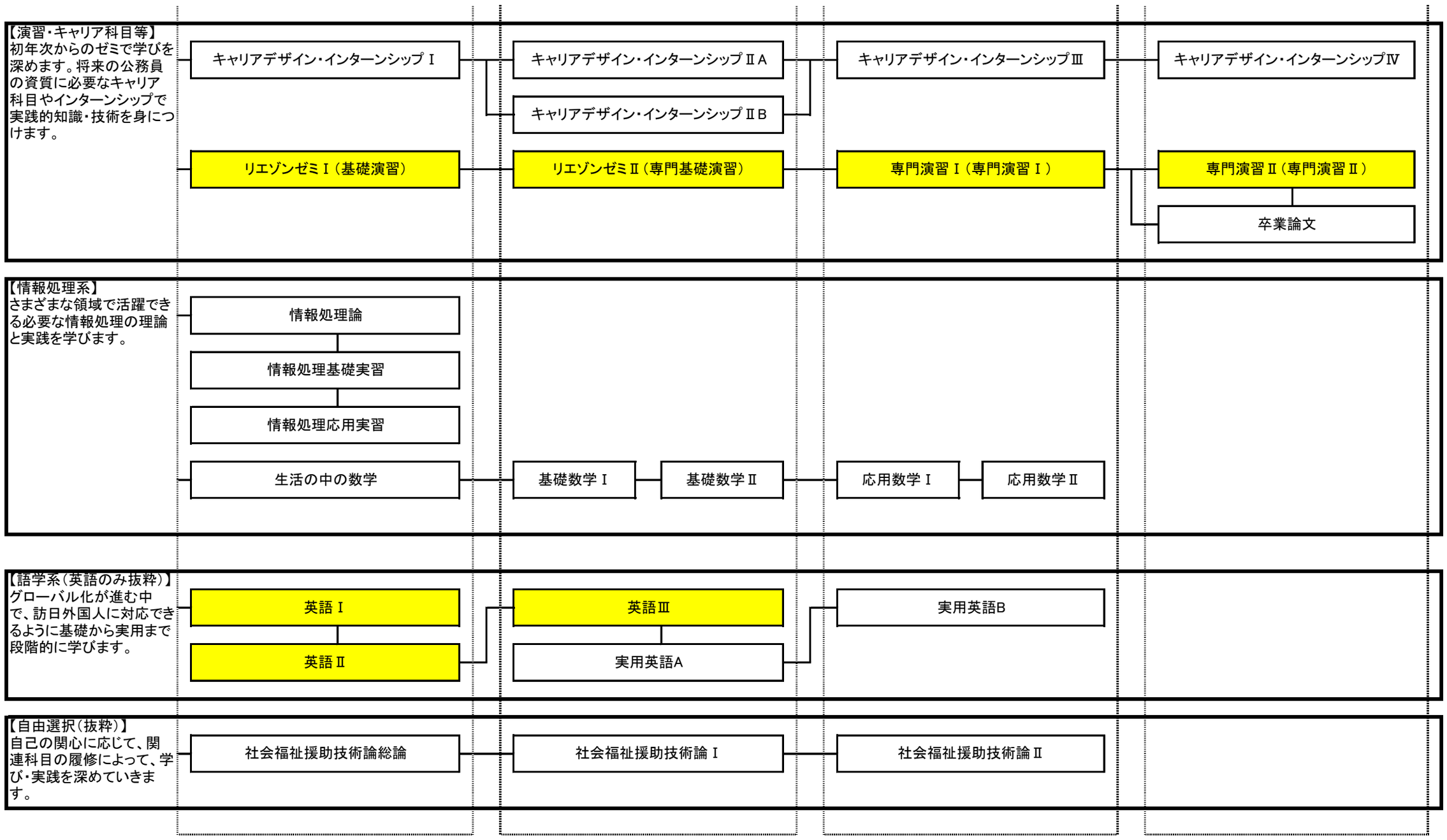
履修系統図（福祉行政学科）

…必修科目

	1年次	2年次	3年次	4年次
【基盤教育・福祉系】 行政等に携わる人材は「一部の奉仕者ではなく全体の奉仕者」として人々の幸せづくりに貢献することが求めらます。そのために福祉系では福祉の心と福祉の基礎的知識を習得します。基礎的素養としての「福祉のマインド」を養います。	禅のこころ スポーツA 現代社会と福祉 高齢者福祉論 障害者福祉論 児童・家庭福祉論	社会福祉原論		
【経済系】 公務員を含め地域社会で活躍する人材の資質には、人々の暮らしを豊かにすることが求められます。そのためには、経済の仕組みについて多角的に学び、知識を修得し、地元の地域活性化のために能力を発揮できる人材の育成を目指します。	現代社会と経済	ミクロ経済学Ⅰ ミクロ経済学Ⅱ マクロ経済学Ⅰ マクロ経済学Ⅱ 経済原論Ⅰ 経済原論Ⅱ 社会政策論Ⅰ 社会政策論Ⅱ	財政学Ⅰ 財政学Ⅱ 社会保障論	会計学 商法
【政治・行政系】 地域社会において有用な人材になるためにも地域における課題や政治の動向、行政の背景を理解することが求められます。そのために、地域課題や政治学、行政学に係る領域について学び、知識を修得します。	政治学の基礎 福祉行政入門	公共マネジメント論 政治学原論Ⅰ 政治学原論Ⅱ 行政学 地方自治 地域福祉論 社会福祉行財政論 社会調査の基礎 福祉行政総論Ⅰ 福祉行政総論Ⅱ	政治学原書講読Ⅰ 政治学原書講読Ⅱ 国際政治論 国際関係論 地方自治法 福祉計画法 社会福祉の政策過程論 福祉行政各論	国際協力論
【法律系】 公務員のみならず企業においても法律の範囲内で業務を遂行することが求められます。そのためには、法学に係る諸領域について学び、知識を修得します。	日本国憲法 民法総則Ⅰ 民法総則Ⅱ 現代社会と法 福祉法学	物権法Ⅰ 物権法Ⅱ 債権法Ⅰ 債権法Ⅱ 家族法Ⅰ 家族法Ⅱ 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ	更生保護制度 労働法Ⅰ 労働法Ⅱ	
【災害・防災・危機管理系】 震災や災害を含めて危機管理の教訓をいかし、今後どのような地域づくりにするのかが大切です。今後の災害復旧・復興を行政としてソフト面から支えるプランニング力の獲得をめざし、災害に対する危機管理や継続的な防災・危機管理について実践的に学びます。	リスクと社会 災害と社会 環境の科学（SDGs）	社会貢献論 災害概論 災害福祉論 原子力災害論 災害・防災心理学 救急処置法 紛争解決の心理学	災害復興支援論	


【演習・キャリア科目等】
初年次からのゼミで学びを深めます。将来の公務員の資質に必要なキャリア科目やインターンシップで実践的知識・技術を身につけます。
キャリアデザイン・インターンシップⅠ
キャリアデザイン・インターンシップⅡA
キャリアデザイン・インターンシップⅡB
キャリアデザイン・インターンシップⅢ
キャリアデザイン・インターンシップⅣ
リエゾンゼミⅠ（基礎演習）
リエゾンゼミⅡ（専門基礎演習）
専門演習Ⅰ（専門演習Ⅰ）
専門演習Ⅱ（専門演習Ⅱ）
卒業論文
【情報処理系】
さまざまな領域で活躍できる必要な情報処理の理論と実践を学びます。
情報処理論
情報処理基礎実習
情報処理応用実習
生活の中の数学
基礎数学Ⅰ
基礎数学Ⅱ
応用数学Ⅰ
応用数学Ⅱ
【語学系（英語のみ抜粋）】
グローバル化が進む中で、訪日外国人に対応できるように基礎から実用まで段階的に学びます。
英語Ⅰ
英語Ⅱ
英語Ⅲ
実用英語A
実用英語B
【自由選択（抜粋）】
自己の関心に応じて、関連科目の履修によって、学び・実践を深めていきます。
社会福祉援助技術論総論
社会福祉援助技術論Ⅰ
社会福祉援助技術論Ⅱ